

本単元で育む主な情報活用能力

B-STEP 1, H-STEP 2

該当番号の詳細内容は  
「大阪府情報活用能力  
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）  
文字の組み立て方を理解し、毛筆で形を整えて書く。

（学校図書館等活用でつきたい力）  
漢字辞典を使って漢字の意味などを調べる方法を理解し、それを活用する。

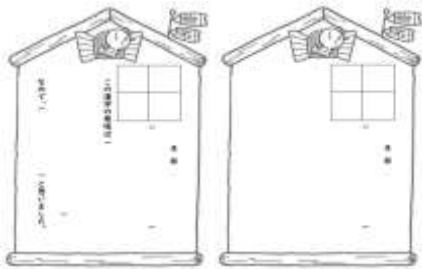
単元における学習の展開（全2時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (2時間)	○好きな漢字の意味を調べ1文字を選び、毛筆で表すことができる。（☆） ・漢字辞典で複数の漢字の意味等を調べて、毛筆で表す一文字を決める。（第1時）（本時） ・決めた文字を文字の組み立て方を意識しながら、毛筆で書く。（第2時）
--------------	--

本時のねらい

漢字辞典で漢字の意味を調べて、毛筆で表す一文字を決める。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	<p><b>1. 本時の課題をつかむ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きな漢字を1つ選び毛筆に表すこと、その漢字の意味や選んだ理由についてまとめて発表することを知る。</li> <li>漢字辞典の使い方（特に索引について）を確認する。 めあて：漢字の意味を調べて、毛筆で書く漢字一文字をえらぼう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字辞典で調べるときは、自分が調べやすい索引を選ばばいいことを伝える。</li> <li>漢字辞典は一人一冊分を学校図書館に整備する。</li> </ul>
展開 (35分)	<p><b>2. 漢字一文字を決めるために、漢字辞典で意味を調べる。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が気に入っている漢字の意味等を複数調べる。</li> </ul> <p><b>3. 選んだ漢字の意味や選んだ理由をワークシートに書く。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べた漢字の中から、一番心に残ったものや他の人に知ってほしいものを選んでワークシートに書く。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べた文字については、一文字ごとに辞典に付箋を貼り、目印にする。</li> </ul>
まとめ (5分)	<p><b>4. 本時の学習のふりかえりと次時の見通しを持つ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字辞典の使い方を振り返る。</li> <li>次時は、ワークシートをもとに毛筆で書くという、見通しを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次時に毛筆で書く字は、ワークシートと一緒に掲示して、お互い鑑賞しあうことを伝える。</li> </ul>

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 漢字辞典の使い方を学習した時は、調べるために時間をたくさん要したが、何度も調べることで、それぞれの調べ方が身につく、漢字によって索引を使い分ける姿が見られるようになった。
- 漢字辞典のひき方に慣れてくると、調べる事への抵抗感が少なくなり、自主的に調べようとする姿が見られるようになった。
- 既に知っている漢字でも、辞典で調べることで他にも様々な意味があることに気付き、その面白さを感じている子どもの姿を多く見ることができた。



好きな漢字の意味を漢字辞典で引いて、ワークシートに記入している。